

## 第72回日本PTA全国研究大会 川崎大会

副会長 中村 長治



～会場風景～

8月23日(金)～24日(土)に神奈川県で開催された第72回日本PTA全国研究大会川崎大会に参加しました。全国各地よりPTA関係者が川崎の地に集結し、盛大に開催されました。今回の大会は例年の分散形式とは違い、1つの会場で行われ、とてもコンパクトな形式の大会でした。主催者側としては1つの会場に集中でき、参加者としても移動等の負担がなく、とても参加しやすい大会だったと感じました。

さて大会は、終始ウェルビーイングの実現に向けた内容となっていました。PTA活動を通じた会員のウェルビーイング、子供たちのウェルビーイング、地域のウェルビーイング、その全てが連動して実現させることができ、真のウェルビーイングに繋がるのだと見識を深めることができました。

直近の課題としては、PTA活動のやり方を変え、今までのイメージを払拭し、「参加してみたい」組織への変革が必要だと強く感じました。今後にしっかりと繋げていきたいと思います。

## 第80回日本PTA東海北陸ブロック研究大会 愛知大会

副会長 米田 大樹

10月25日(金)～26日(土)に愛知県で開催された第80回日本PTA東海北陸ブロック研究大会愛知大会に参加しました。東海北陸地域より1,000名を超えるPTA会員が一堂に会し、盛大に開催されました。

特に1日目の各分科会に分かれての事例発表では、日頃それぞれの学校で取り組んでおられる特色ある事例が数多く共有されました。富山県からは、富山市立光陽小学校PTAさんが「地域連携の重要性～光陽っ子のために(安全・見守り)～」と題し、事例発表をされました。一緒に参加した多くの富山県内のPTAメンバーと共に応援し、参加されていた皆さんに素晴らしい情報提供ができたのではないかと思います。

今回の東海北陸大会は「誇りを胸に 笑顔を繋ぐ 心の輪」をテーマに開催されましたが、改めてPTAの活動は人と人の繋がりの上に成り立っている、そしてこの繋がりを育む上でも心の教育が必要不可欠だと感じました。

これからも、地域の子供たちのために、笑顔を繋ぎながら力強く活動していきましょう。



富山県から参加されたPTAの皆さん



## 令和6年度 教育懇談会

ネットワーク委員長 浅井 克吉

11月9日(土)、新湊農村環境改善センターにて教育懇談会を開催しました。金谷教育長さんはじめ、来賓の方々、各校のPTA役員の方々約80名に参加いただきました。ありがとうございました。

4つのテーマに分かれたテーマ別研修会や教育フリートークを行いました。笑顔で話す方や真剣な表情でメモを取る方、熱く意見を述べる方等、充実した時間を過ごすことができたと思います。

コロナ禍明け2年目となり、今後も親同士、子供同士、親子でコミュニケーションを取りながら、射水市の子供たちの明るい未来のために、有意義な教育懇談会を実施していきたいと思っています。改めて、参加してくださった来賓各位並びに各校のPTA役員の皆様方に、感謝申し上げます。



～山田会長 挨拶～



～テーマ別研修会～



～教育フリートーク～

## MANABIYA（学び舎） 市内の中学校の活動の紹介

### 第7回 TSUKAHARA PARTY PTA秋祭り！

～塚原小学校PTAの取組～

9月29日(日)に「第7回 TSUKAHARA PARTY PTA秋祭り！」を開催しました。今回のテーマは、「塚原っ子のやってみたいことを叶えよう！」でした。まず、全校児童132名に事前アンケートを実施したところ、くじや射的等のゲームに加え、大道芸の手品等の希望がありました。そこで、「富山県PTA連合会とやま子どもの笑顔支援事業」に応募して、準備を進めました。

当日は、校区内の保育園にもお誘いしたこと、児童や保育園児の親子、約500人が参加しました。昔の縁日のように、親子と一緒に、くじや射的等に熱中したり、マジシャンの南友蔵さんによるマジックショーに驚いたりして、笑顔があふれる思い出に残る素敵なものになりました。

塚原小学校

牧野 正人

新湊南部中学校

和田 雄志



ミニ瓦版いみず87号はいかがだったでしょうか？射水市PTA連絡協議会では、今年度のスローガンである「つながる」を大切にして事業を進めています。各専門委員の皆様の横の繋がりや単位PTA内での絆、そして各単位PTAのそれぞれの活動をこれからも繋げていきたいと思います。各単位PTAにおかれましても、見直しや変革を模索しておられるのではないかというふうに思っています。これからも各単位PTAの活動の情報を発信し、皆様の活動の一助となるよう努めてまいります。今年も残り僅かとなりましたが、引き続き「ミニ瓦版いみず」をよろしくお願ひ申し上げます。

総務広報委員会 アドバイザー 漁 幸子